

令和7年度着手

県 営 ^く久 ^{はら}原 地 区 緊 急 防 災 等 工 事 計 画 書
(防 災 ダ ム 事 業)

愛 知 県

(目次)

第1章 目的	1	3 主要家畜頭数	9
第2章 地域及び地積	1	4 主要作物作付状況	10
第1節 地域	1	5 農業の動向	11
第2節 地積	1	第6節 地域環境の概況	12
第3章 現況	2	第4章 一般計画	13
第1節 気象	2	第1節 事業計画の要旨	13
1 一般気象	2	1 要旨	13
2 特殊気象	3	2 事業別面積	13
第2節 土地状況	4	第2節 営農計画及び土地利用計画	14
1 地形、土壌及び浸食の程度	4	第3節 用水計画	14
2 土地分類	5	第4節 排水計画	14
3 土地利用の状況	5	第5節 道路計画	14
第3節 水利状況	6	第6節 農用地造成計画	14
1 用水状況	6	第7節 洪水調節計画	14
2 排水状況	8	第8節 干拓計画	14
3 河川状況	8	第9節 農用地整備計画	14
第4節 道路概況	8	第10節 老朽ため池改修計画	15
第5節 地域農業の概況	8	1 堤体補強計画	15
1 産業別就業人口	8	2 洪水吐改修計画	15
2 経営耕地広狭別農業経営体数	9	3 取水施設改修計画	15

第5章 主要工事計画	16	第13章 現況・計画図面	22
第1節 用水施設	16	1 概要図	別添
第2節 排水施設	16	2 計画平面図	別添
第3節 道路及び索道	16	3 主要構造図	別添
第4節 農用地造成	16		
第5節 洪水調節施設	16		
第6節 干拓施設	16		
第7節 農用地整備施設	16		
第8節 老朽ため池改修施設	17		
1 貯水池	17		
2 堤体補強施設	18		
3 洪水吐(緊急放流施設)	18		
4 取水施設	18		
第6章 附帯工事計画	18		
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	19		
第8章 環境との調和への配慮	19		
第9章 換地計画の概要	20		
第10章 事業費の総額及び内訳	20		
第11章 効用	21		
第12章 関連する事業	22		

第1章 目 的

本地区のため池（久原下池及び久原中池）は、この地域のかんがい用ため池として重要な役割を果たしている。しかし、東海地震の地震防災対策強化地域及び南海トラフ地震防災対策推進地域に位置し、防災重点農業用ため池に指定されていることから、万が一決壊した場合には、農地、農業用施設、住宅及び公共施設等に洪水被害が生じる。両ため池とも築造年は不明で、久原下池については、緊急農地防災事業・単独補助（老朽ため池整備事業）（武豊町営 昭和 59 年～昭和 60 年）にて、久原中池は、県営老朽ため池等整備事業（昭和 54 年～昭和 57 年）により、それぞれ取水施設、余水吐及び堤体が改修されている。

平成 26 年度に耐震診断を行った結果、耐震性不足であることが確認された。また豪雨時における洪水吐の排水能力の不足も確認されている。このため、耐震及び豪雨対策を目的とした整備を行うことにより、ため池決壊による洪水被害を未然に防止する。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

（第1表）

事 業 名	地 域
防災ダム事業	知多郡武豊町

第2節 地 積

（令和 6 年 12 月 現在）

（第2表）

事 業 名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	果樹園 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	武豊町	8.6	0.9	0.1	—	—	—	9.6	

第3章 現 況

第1節 気 象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	南知多観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	平成3年～令和2年	4～9月	10～3月		
平 均 気 温 (℃)		21.8 ℃	9.7 ℃	15.7 ℃	
降水量	平 均(mm)	993.0 mm	557.0 mm	1,550.0 mm	
	基準年(mm)	—	—	—	
降水日数	平 均(日)	61 日	43 日	104 日	
	基準年(日)	—	—	—	
根 雪 期 間		— 月 — 日 ～ — 月 — 日 (一日間)			
無 霜 期 間		3 月 22 日 ～ 11 月 29 日 (253 日間)			名古屋地方気象台
最 多 風 向		北西	最大風速 (風 向)	23.1 m/s 東北東	最多風向発生時期 9 月 ～ 5 月 最大風速発生年月日 平成 30 年 7 月 29 日

2 特殊気候

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
南知多観測所																
観測期間 S51年～R5年	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量 (mm)	374.0	S51.9.12	1/141	282.0	H12.9.11	1/35	271.5	R5.6.2	1/29	268.0	H3.9.19	1/28	223.0	H13.9.10	1/13	
最大時間雨量 (mm)	90.0	S51.9.12	1/181	72	H16.11.1	1/32	71.0	H11.6.30	1/30	69.5	H21.8.9	1/26	66.0	H16.10.31	1/19	
最大4時間雨量 (mm)	194.0	H11.6.29 22:00～	1/151	181.0	S51.9.12 7:00～	1/94	173.0	H3.9.19 2:00～	1/70	120.0	H12.9.11 19:00～	1/10	118.0	H16.10.31 21:00～	1/9	
最大連続雨量 (mm)	609.0	S51.9.7 ～S51.9.14	1/212	444.5	H29.10.13 ～H29.10.25	1/36	403.0	H2.9.13 ～H2.9.20	1/23	341.0	H12.9.10 ～H12.9.13	1/11	321.0	H3.9.16 ～H3.9.19	1/9	
最大連続干天日数 (日)	40	H22.12.31 ～H23.2.8	1/24	40	S61.1.5 ～S61.2.13	1/24	39	H9.10.5 ～H9.11.12	1/21	38	H23.12.9 ～H24.1.15	1/18	38	H7.7.23 ～H7.8.29	1/18	

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高(m)		備 考
	傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8° ～ 15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最 低	
										8° ～ 10°	10° ～ 15°	小計						
防災ダム事業	面積(ha)	—	8.6	—	—	—	8.6	1.0	—	—	—	—	—	—	1.0	20.0	11.0	
	比率(%)	—	100	—	—	—	100	100	—	—	—	—	—	—	100	—	—	

(第4表-1-2)

項目 土壌統 (区) 名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表									面 積 (ha)		備 考	
	土 壤 断 面							堆積様式	母材	事 業 名			
	色	腐植	礫 層	酸 化 沈澱物	土 性					泥 炭 層 黒 泥 層 及びグライ層	防災ダム事業		計
					表土	下 層 土							
					一層	二層	三層						
強グライ土壌 粘土還元	青灰	なし	100cm	糸根膜	壤～ 強粘質	粘～ 強粘質	—	作土直下より グライ	水積	非固結 水成岩	8.6	8.6	
武豊統	褐色	なし	なし	なし	壤～ 粘質	粘～ 強粘質	—	なし	洪積	非固結 水成岩	1.0	1.0	
計											9.6	9.6	

2 土地分類
該当なし

3 土地利用の状況

(令和 6 年 12 月 現在) (第 4 表-3)

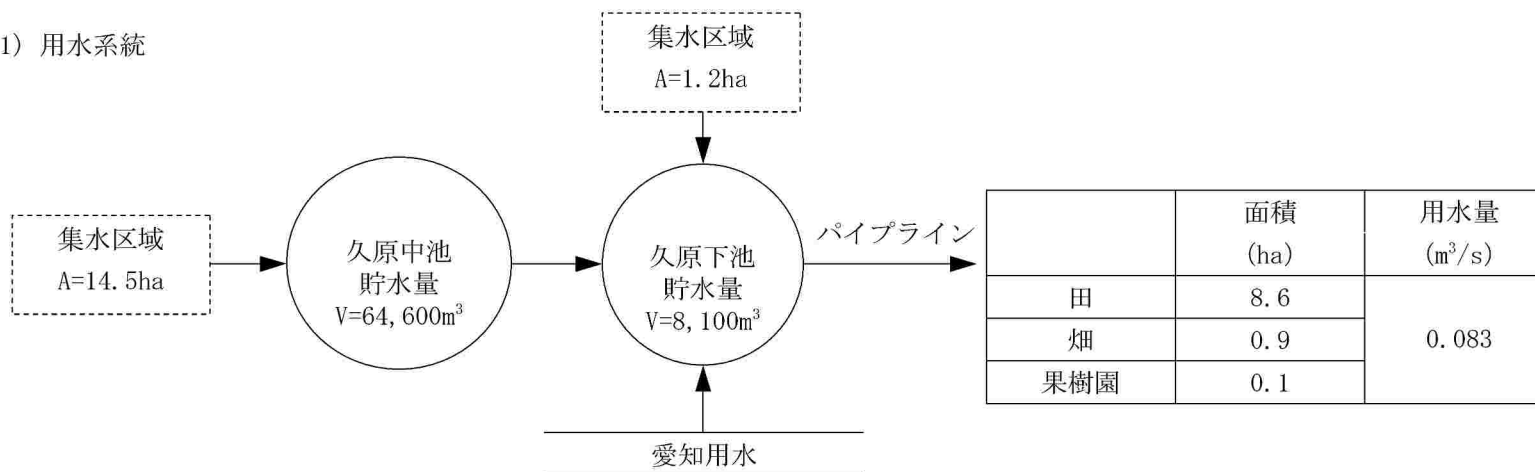
事業名	土地 利用別 市町村名	耕 地						原 野	山 林	採 草 放 牧 地	そ の 他	計	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	樹 園 地 そ の 他 の (ha)						
防災ダム事業	武豊町	8.6	0.9	—	0.1	—	—	—	—	—	—	9.6	

第3節 水利状況

1 用水状況

久原地区の用水は、久原中池及び久原下池を水源とし、パイプラインにより受益地にかんがいされている。また、愛知用水の関連ため池であり、用水の補給を受けている。

(1) 用水系統



(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項 目 施設名	かんがい面積						計		許可水利権		慣行水利権		延べ取水量		備 考
		500ha以上		500～100ha		100ha未満										
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	箇所	m³/s	箇所	m³/s		
防災ダム事業	貯 水 池	—	—	—	—	2	9.6	2	9.6	—	—	—	—	1	0.083	
	井 堰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	揚水機場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	2	9.6	2	9.6	—	—	—	—	1	0.083	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項 目 施設名	施設名又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年又は 更新年	改修を必要とする理由	備 考
防災 ダム事業	貯水池	久原下池	9.6	シート型	堤 高 5.0m 堤 長 87.0m 貯水量 8,100m ³	昭和 59～60 年度 改修	堤体の余裕高、耐震性不足 洪水吐の能力不足 取水施設(緊急放流工)の能力不足 底樋の常時の引張応力不足	
		久原中池		舗装型	堤 高 9.3m 堤 長 145.0m 貯水量 64,600m ³	昭和54～57年度 改修	洪水吐の能力不足 取水施設(緊急放流工)の能力不足	
	井 堰	—	—	—	—	—	—	
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	
	揚水機場	—	—	—	—	—	—	
	用 水 路	—	—	—	—	—	—	
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	
	計	2	9.6					

(3) 用水に関する被害状況

該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公施設	家屋その他	計	
防災ダム事業	10.3	2.3	26.9	39.5	24,256	506,298	83,370	221,876	2,436,328	3,272,128	
合計	10.3	2.3	26.9	39.5	24,256	506,298	83,370	221,876	2,436,328	3,272,128	

2 排水状況
該当なし

3 河川状況
該当なし

第4節 道路概況

本地区の北側には、一般県道大谷富貴線が東西方向に延びている。また、一般県道大谷富貴線から主要地方道半田南知多線が延びており、これらの幹線道路を中心に受益地内に整備された農道が農作物の輸送道路及び日常の生活道路として利用されている。

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気給水道 ガス熱業	通運 信業輸	飲食店 卸売小売業	保険 業融	不動産業	サービス業	公務	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
知多郡武豊町	23,100	367	0	5	3	1,591	7,891	169	1,499	4,101	301	299	6,272	502	—	
比率 (%)	100.0	1.6	0.0	0.0	0.0	6.9	34.3	0.7	6.5	17.8	1.3	1.3	27.3	2.2	—	

(出典：2020年 国勢調査)

2 経営耕地広狭別農業経営体数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業経営体数 (経営体)	経営耕地広狭別経営体数 (経営体)										1 経営体当たり平均 農用地面積(ha)				備考
		0.3 ha 未満 ha	0.3 ～ 0.5 ha	0.5 ～ 1.0 ha	1.0 ～ 1.5 ha	1.5 ～ 2.0 ha	2.0 ～ 3.0 ha	3.0 ～ 5.0 ha	5.0 ～ 10.0 ha	10.0 ～ 20.0 ha	20.0 ha 以上 ha	田	畑	樹 園 地	草 地	
知多郡武豊町	163	11	49	61	16	8	4	5	4	4	1	1.0	1.0	0.3	2.9	
比率(%)	100	6.7	30.1	37.4	9.8	4.9	2.5	3.1	2.5	2.5	0.6	19.2	19.2	5.8	55.8	

(出典：2020年世界農林業センサス)

3 主要家畜頭数

(第7表-3)

市町村名 項 目	主 要 家 畜								備 考
	乳用牛		肉用牛		豚		家きん		
	数 量 (頭)	経営体数 (経営体)	数 量 (頭)	経営体数 (経営体)	数 量 (頭)	経営体数 (経営体)	数 量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
知多郡武豊町	872	8	x	7	x	1	x	1	2020年世界農林業センサス 「一」は、事実のないもの。 「X」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。
100経営体当たり数量 (頭、100羽)	10,900		—		—		—		
飼養経営体数割合 (%)	2.5		—		—		—		

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 村 名	知 多 郡 武 豊 町	作付割合 (%)	備 考
総耕地面積 (ha)	437		
区 分 作物名	作付面積 (ha)		
水稲	92	94.8	2020 年世界農林業センサス 作付面積は、経営耕地面積のうち販売目的作付（栽培）した作物の類別作付（栽培）面積である。 「—」は、事実のないもの。 「x」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。
麦類	0	0.0	
雑穀	0	0.0	
いも類	x	—	
豆類	0	0.0	
工芸作物	x	—	
野菜類	x	—	
果樹類	x	—	
花き類・花木	5	5.2	
その他作物	x	—	
計	97	100	

5 農業の動向

(第7表-5)

区分	項目	農業経営体			土地			主要作物			主要家畜			地域指定等	備 考
			B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A		
変化の状況（C年を100とする指数）	農業経営体数	93	76	耕地	97	89	水稻	89	95	乳用牛	171	139	農業振興地域指定 昭和48年度 野菜指定産地 たまねぎ 冬キャベツ 平成10年度	A：令和2年 （第68次） B：平成27年 （第63次） C：平成22年 （第58次） 「x」…統計数値が公表 されていないために指 数を求められないもの。	
	個人経営体数	91	75	田	97	90	キャベツ	108	131	肉用牛	x	x			
	団体経営体 （法人）数	180	140	畑	97	88	たまねぎ	7	36	豚	x	x			
	団体経営体 （非法人）数	100	0							家さん	x	x			
変化の理由	総農家数は全体的に減少傾向となっており、高齢化による担い手不足により農業従事者も減少傾向にある。			農家数の減少に伴い、耕地面積も減少傾向にある。			営農計画に基づき、指定作物の生産量の増を目指しているため増加傾向にある。			農家数の減少に伴い主要家畜も減少傾向にある。					

第6節 地域環境の概況

武豊町の緑地は行政面積 2580ha の約 50%を占め、南西部の丘陵地に広がる二次林及び河川沿いに広がる農地が特徴的である。また、丘陵地の自然と眺望、ため池、河川、海などが魅力的な緑の資源であり、これらの資源を極力保全・活用しながら都市の緑化を進めていくことが望まれる。

都市公園については、その大部分が区画整理事業に伴って整備され、区画整理事業区域内では比較的バランスよく公園が整備されているが、それ以外の中部地域や南部地域では、ほとんど公園が整備されていない。公園は防災上の視点からも重要な施設であり、さらに整備を進めていく必要がある。

本町の東側は、三河湾に面し、海岸線は、約 6km に及ぶ。さらに多数の農業用ため池と石川、堀川、新川の 3 本の 2 級河川があり、水辺空間には恵まれている。近年自然環境の大切さに対する認識の高まりとともに別曾池、アサリ池、熊野池など親水型の環境整備を進めてきたが、河川、海岸も含め、今後さらに積極的に整備を推進していく必要がある。

1 特に配慮すべき生物環境

植 物：イヌタヌキモ、キショウブ、シナダレスズメガヤ、セイタカアワダチソウ 等

魚 類：ニホンウナギ、ブルーギル、ゴクラクハゼ 等

鳥 類：ミサゴ、ヒヨドリ 等

昆虫類：コオイムシ、ヒメタイコウチ、ヤマトアシナガバチ 等

哺乳類：コウベモグラ

爬虫類：ミシシippアカミミガメ、ヒガシニホントカゲ 等

両生類：トノサマガエル、ウシガエル、ヌマガエル 等

底生生物：マツカサガイ、アメリカザリガニ、モクズガニ 等

生物調査（R5.9.2、R6.1.16）結果で、本地域内に生息が確認されている動植物とした。

2 特に配慮すべき生物以外のもの（景観・文化財他）

景観：自然公園、みそ蔵まちなみ、壱町田湿地 等

文化財：堀田稻荷の算額、八幡社のクスノキ群、教福寺のウバメガシ

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要 旨

本ため池は、この地域のかんがい用ため池として重要な役割をはたしている。しかし、東海地震の地震防災対策強化地域及び南海トラフ地震防災対策推進地域に位置し、防災重点農業用ため池に指定されていることから、万が一決壊した場合には、農地、農業用施設、住宅及び公共施設等に洪水被害が生じる。平成 26 年度に耐震診断を行った結果、耐震性不足であることが確認された。また豪雨時における洪水吐の排水能力の不足も確認されている。このため、耐震及び豪雨対策を目的とした整備を行うことにより、ため池決壊による洪水被害を未然に防止する。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	防災ダム事業						—						計 (ha)
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	
農地防災	8.6	0.9	—	0.1	—	9.6	—	—	—	—	—	—	9.6

第2節 営農計画及び土地利用計画

該当なし

第3節 用水計画

該当なし

第4節 排水計画

該当なし

第5節 道路計画

該当なし

第6節 農用地造成計画

該当なし

第7節 洪水調節計画

該当なし

第8節 干拓計画

該当なし

第9節 農用地整備計画

該当なし

第10節 老朽ため池改修計画

1 堤体補強計画（久原下池）

堤体の余裕高不足及び上流側の耐震性能不足により、耐震対策を行う。耐震対策として、押さえ盛土工にて改修を行う。

2 洪水吐（緊急放流施設）改修計画

（久原下池）

豪雨に対して、既設洪水吐は能力が不足しているため、改修を行う。

越流堰は、越流水深 $h=0.35\text{m}$ とし、設計洪水量を満足する $B=1.1\text{m}$ とする。

また、緊急放流工 $\square 200$ を洪水吐に併設する。

(1) 計画基準雨量 92.2mm/hr

(2) 計画洪水量 $0.46\text{m}^3/\text{s}$

（久原中池）

豪雨に対して既設洪水吐は能力が不足しているため、改修を行う。

越流堰は、越流水深 $h=0.40\text{m}$ とし、設計洪水量を満足する $B=25.0\text{m}$ とする。

また、緊急放流工 $\phi 450$ を洪水吐に併設する。

(1) 計画基準雨量 92.2mm/hr

(2) 計画洪水量 $13.70\text{m}^3/\text{s}$

3 取水施設改修計画（久原下池）

取水施設の改修を行う。改修工法は斜樋形式を採用し、取水能力を満足する以下の管径で改修を行う。

取水施設：斜樋（ $\phi 200\times 3$ ）、導水管（ $\phi 300$ ）、底樋（ $\phi 800$ ）

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

該当なし

第2節 排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

該当なし

第4節 農用地造成

該当なし

第5節 洪水調節施設

該当なし

第6節 干拓施設

該当なし

第7節 農用地整備施設

該当なし

第8節 老朽ため池改修施設

1 貯水池

(第24表)

名 称	久原下池				位 置	知多郡武豊町大字富貴字久原			
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千 m ³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千 m ³)	備 考	
	シート型	0.012	5.0	87.0	5.3	3.0	8.1	上流側:押さえ盛土工 L=84.7m	
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取水施設	型 式		取水量 (m ³ /s)	備考
	正面越流型	0.46	堰幅 1.10	洪水吐 施設整備		取水孔 φ200×3 孔 斜樋管 φ300 導水管 φ300 底樋 φ800	0.083	導水管：ダクタイル鋳鉄管 底樋：PC 底樋	
緊急放流 施設	型式		放流量 (m ³ /s)	備考					
	放流孔 □200×1 孔		0.057	洪水吐 併設					

(第24表)

名 称	久原中池				位 置	知多郡武豊町大字富貴字久原			
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	緊急放流 施設	型 式		放流量 (m ³ /s)	備考
	側水路型	13.70	堰幅 25.0	洪水吐 施設整備		放流孔 φ450×1 孔	0.417		洪水吐併設

2 堤体補強施設（久原下池）

(1) 地震対策工

堤体上流側は押さえ盛土工を行う。

(2) 法面保護施設

法面保護工（張りブロック）

3 洪水吐（緊急放流施設）

洪水吐の流下能力を確保する規模に改修する。（久原下池、久原中池）

久原下池の緊急放流施設は、放流孔（□200×1 孔）を洪水吐に併設する。

久原中池の緊急放流施設は、放流孔（φ450×1 孔）を洪水吐に併設する。

4 取水施設

久原下池の取水施設は、斜樋管（φ300、取水孔φ200×3 孔）及び導水管（φ300）、底樋（φ800）の改修を行う。

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

- ・工 期
- 着 手 令和 7 年度
- 完 了 令和 11 年度 （予定）

・工事の年度割予定

工 種 \ 年 度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	備考
実施設計（久原下池）	■					
洪水吐（緊急放流施設） （久原下池）		■				
堤体工（久原下池）			■			
取水施設（久原下池）			■			
実施設計（久原中池）			■			
洪水吐（緊急放流施設） （久原中池）				■	■	

第8章 環境との調和への配慮

- ・配慮の対象
ため池に生息する魚類（トウヨシノボリ、コイ等）の生息環境への影響を緩和する。
- ・配慮の方法
本地区は田園環境整備マスタープランにおいて環境配慮区域となっているため、工事施工時において沈砂池等を設置し、工事期間中の濁水・土砂流出の防止を行う。また、ため池の水を抜く場合は、池に生育する水生生物を上流のため池へ移動し、水生生物の生息域を確保する。また、外来種については駆除する。

第9章 換地計画の概要

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

区 分		事業名	防災ダム事業 (千円)	備 考
事業費 ※1			573,000	
事務的経費 ※2			35,500	
計			608,500	
関連事業 (参考)	—		—	
	—		—	
	—		—	

令和6年度単価（但し、物価変動により将来変動することがある。）

第11章 効 用

(第27表)

事業名	区 分 \ 項 目	年総効果(便益)額(千円)	年総増加農業所得額 (千円)	備 考
防災ダム 事業	災害防止効果(農業関係資産)	26,706	26,706	
	災害防止効果(一般資産)	105,980	—	
	災害防止効果(公共資産)	9,652	—	
	維持管理費節減効果	△2,220	—	
	計	140,118	26,706	令和6年度単価

<参考>

①当該事業	:	476,016 千円
②その他費用	:	389,953 千円
③総事業費	:	865,969 千円
④年償還額	:	0 千円/年
④'うち機能向上分	:	0 千円/年
⑤年総効果(便益)額	:	140,118 千円/年
⑥現況年総農業所得額	:	27,633 千円/年
⑦年総増加農業所得額	:	26,706 千円/年
評価期間	:	45 年
割引率	:	0.04
⑧総便益額	:	2,269,583 千円
⑨総費用総便益比 (⑧÷③)	:	2.62 ≥ 1.0
⑩総所得償還率 (④÷⑥)	:	— ≤ 0.2
⑪増加所得償還率 (④'÷⑦)	:	— ≤ 0.4

第 1 2 章 関連する事業

該当なし

第 1 3 章 現況・計画図面

- | | | |
|---|-------|--------|
| 1 | 概要図 | 別添のとおり |
| 2 | 計画平面図 | 別添のとおり |
| 3 | 主要構造図 | 別添のとおり |

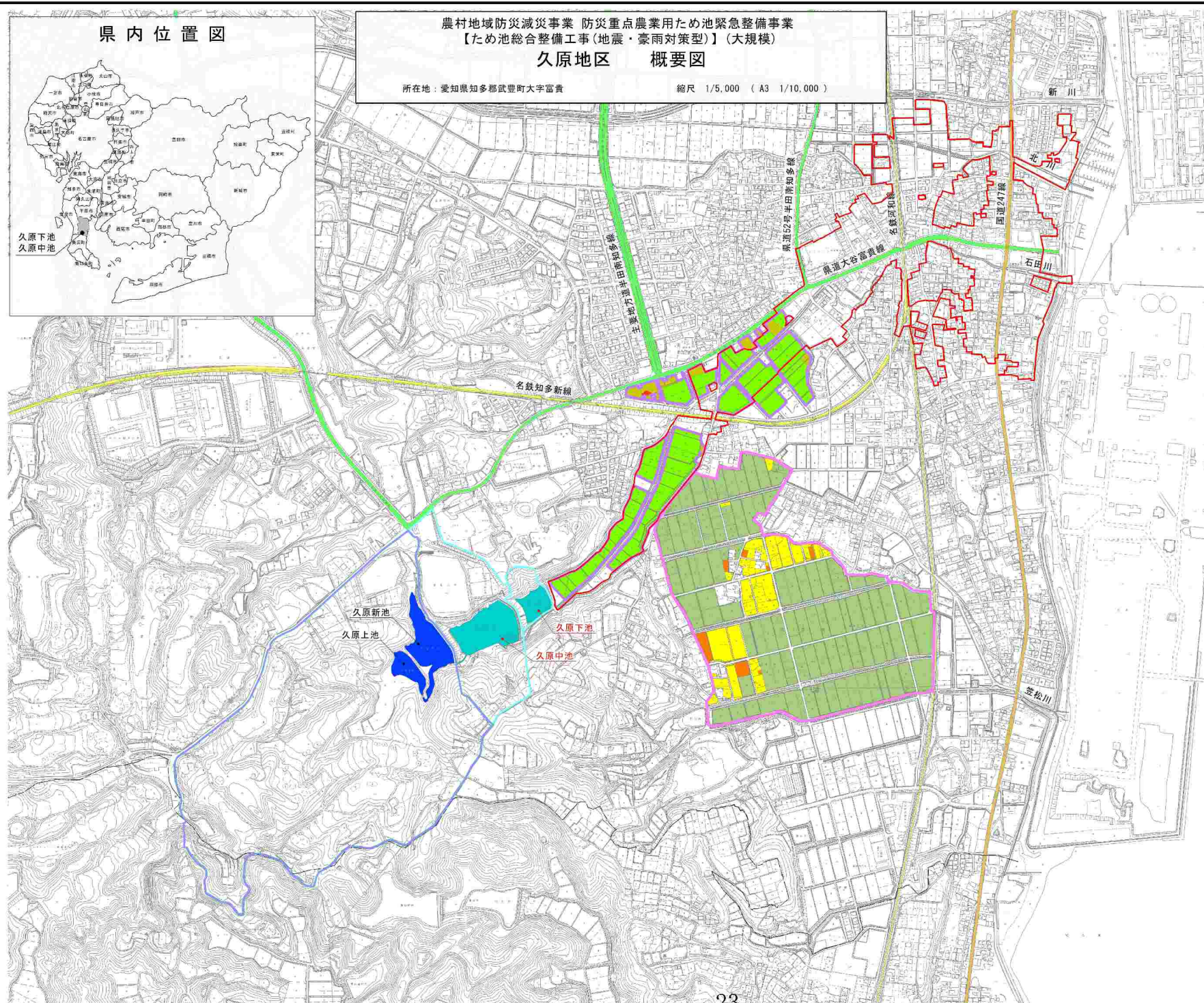
県内位置図

農村地域防災減災事業 防災重点農業用ため池緊急整備事業 【ため池総合整備工事(地震・豪雨対策型)】(大規模)

久原地区 概要図

所在地：愛知県知多郡武豊町大字富貴

縮尺 1/5,000 (A3 1/10,000)



久原下池・久原中池		
凡 例		
区 分	面 積	
ため池(貯水面)	0.5 ha	
かんがい受益地(水田)	8.6 ha	
かんがい受益地(普通畑)	0.9 ha	
かんがい受益地(果樹畑)	0.1 ha	
かんがい受益地 計	9.6 ha	
集 水 区 域	15.7 ha	
被害想定区域	39.5 ha	

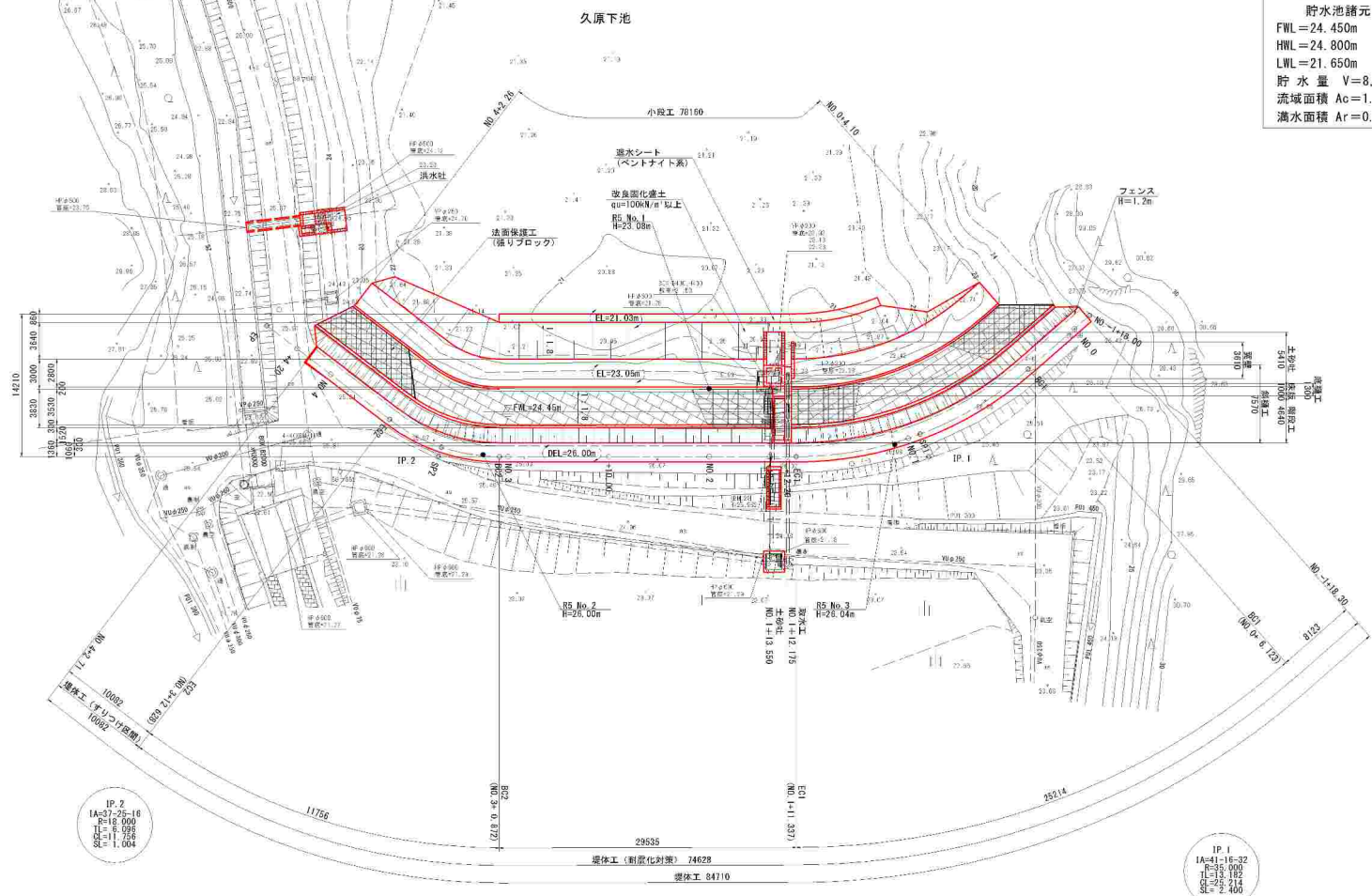
関連ため池		
凡 例		
区 分	面 積	
ため池(貯水面)	4.6 ha	
かんがい受益地(水田)	29.5 ha	
かんがい受益地(普通畑)	3.5 ha	
かんがい受益地(果樹畑)	1.0 ha	
かんがい受益地 計	34.0 ha	
集 水 区 域	45.3 ha	
被害想定区域	39.5 ha	

工事名	久原地区 概要図		
図面名	久原地区 概要図		
作成年月日	平成	年 月 日	
縮尺	1:5000	図面番号	1
設計者			
監査(印)氏名			

計画平面図 S=1:250
(久原下池)



久原下池
貯水池諸元
FWL=24.450m
HWL=24.800m
LWL=21.650m
貯水量 V=8,100m³
流域面積 Ac=1.20ha
満水面積 Ar=0.53ha



工事名	土地改良部施設対策事業 知多14期地区 久原池計画築造工事		
図面名	計画平面図(久原下池)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮尺	S=1:250	図面番号	2
設計者			
事務所名	愛知県 知多農林水産事務所		

S=1:250

25

標準断面図

(久原下池)

S=1:50

N0.2

GH=26.08

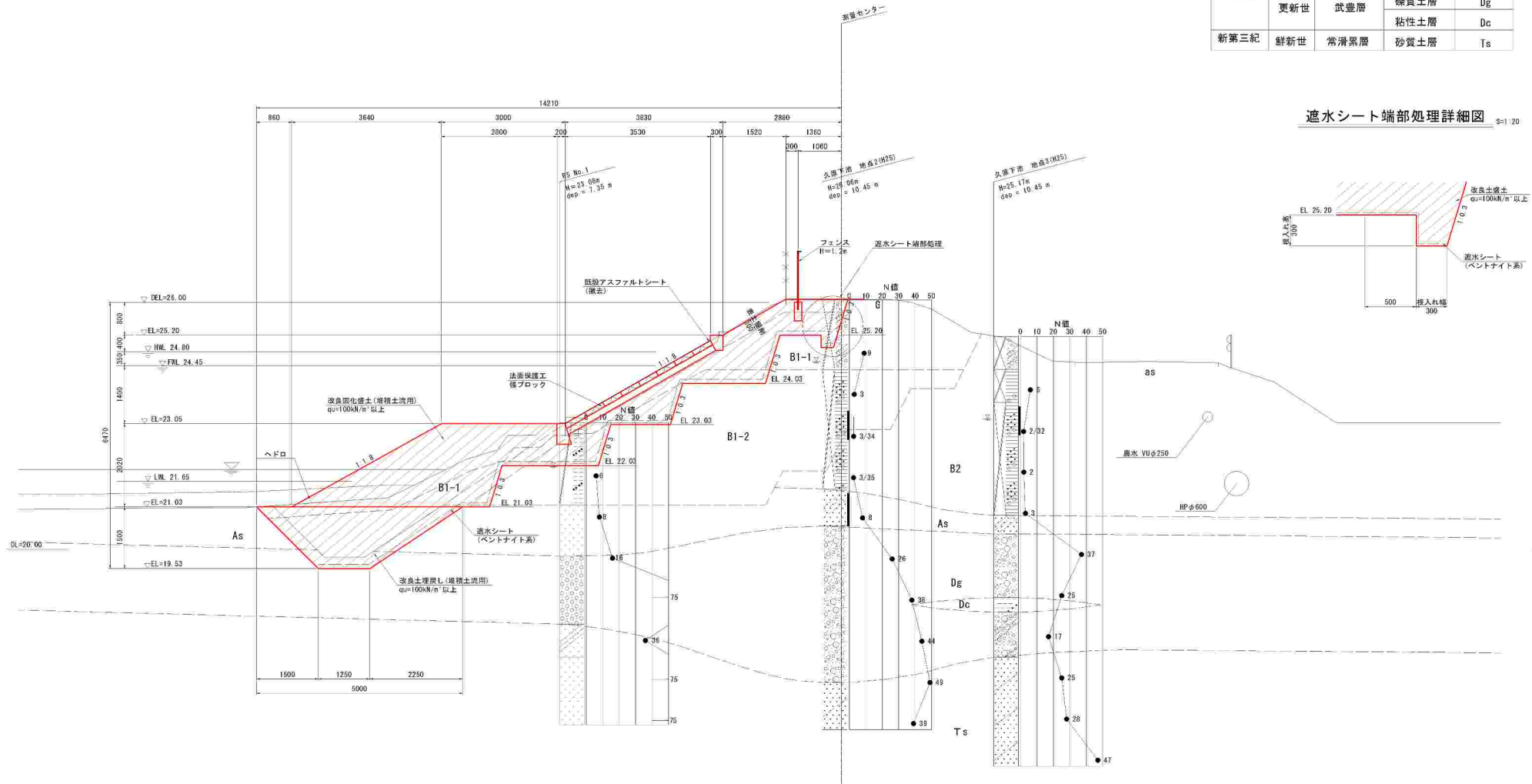
FH=

凡 例

年 代	地層名・土質名	地質記号
現 世	改修盛土	刃金土層 B1-1
		B1-2
	旧堤体盛土	旧堤体層 B2
第四紀	完新世	沖積層 砂質土層 As
	更新世	武蔵層 礫質土層 Dg
		粘性土層 Dc
新第三紀	鮮新世	常滑系層 砂質土層 Ts

遮水シート端部処理詳細図

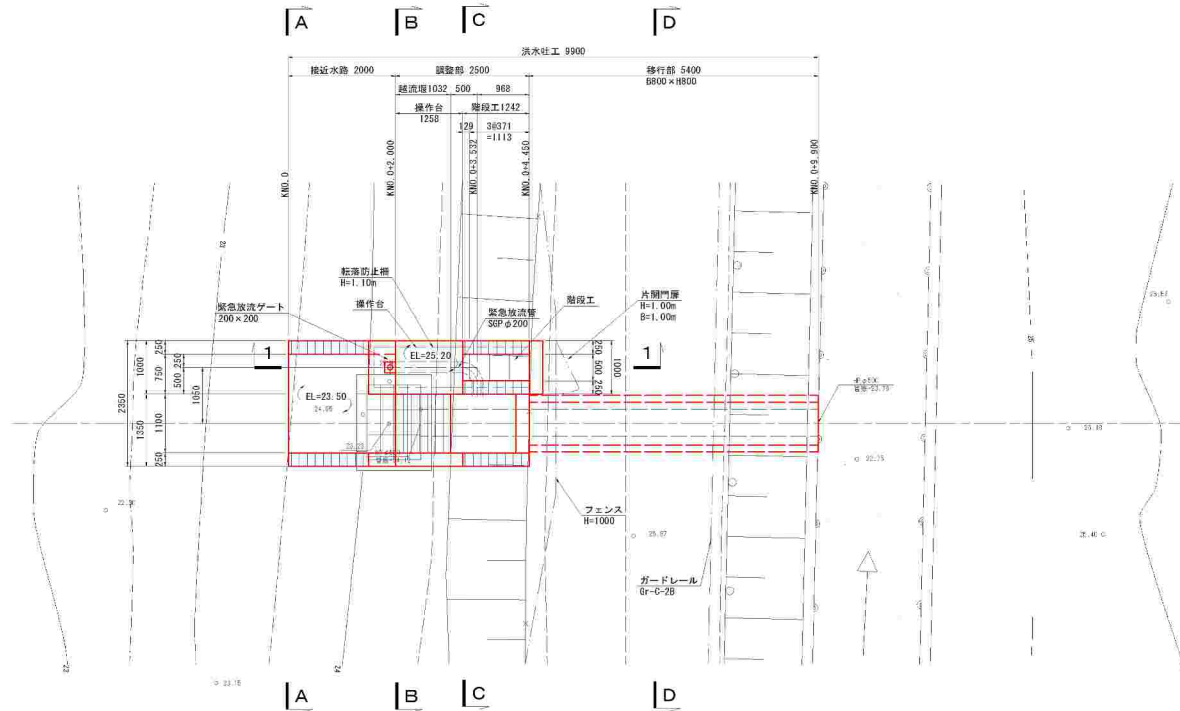
S=1:20



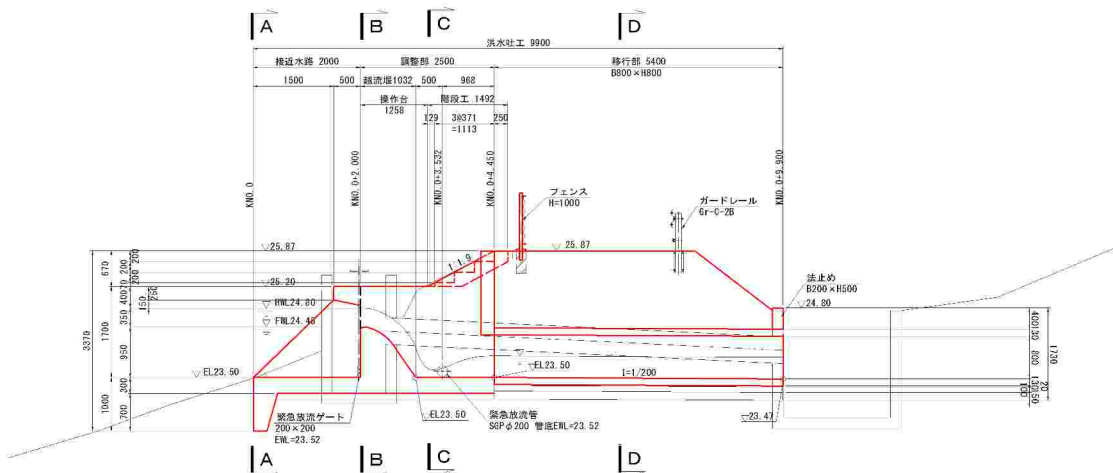
工事名	土地改良施設計画事業 知多14期地区 久原池計画築造工事		
図面名	標準断面図 (久原下池)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	図示	図面番号	4
会社名			
事務所名	愛知県 知多農林水産事務所		

洪水吐一般図
(久原下池)

平面图 S=1:50

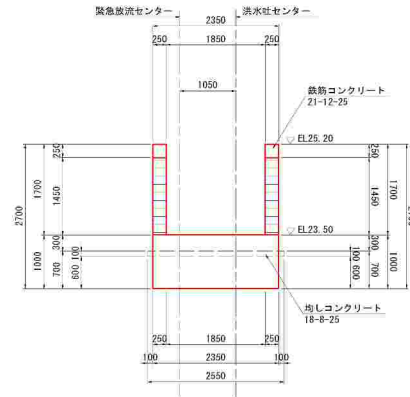


縱 断 図 S=1:50

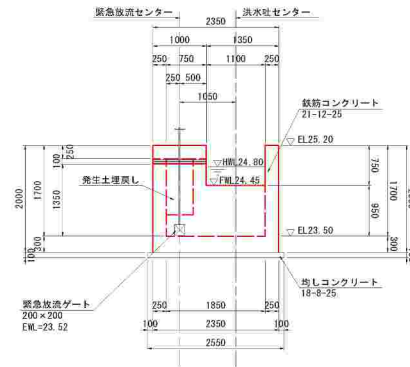


DL=21.00

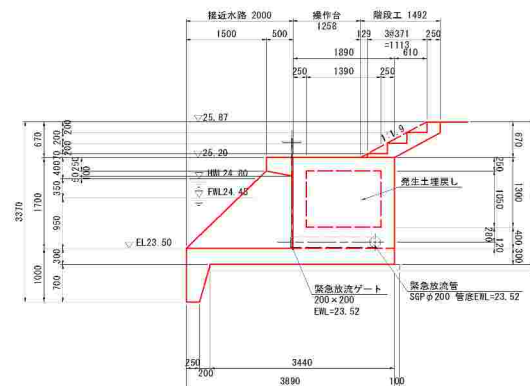
A-A 断面图 S=1:50



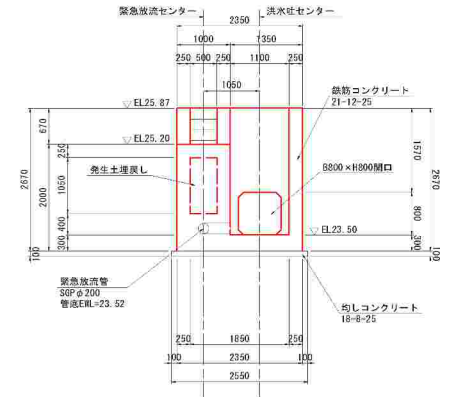
B—B 断面图 S=1:50



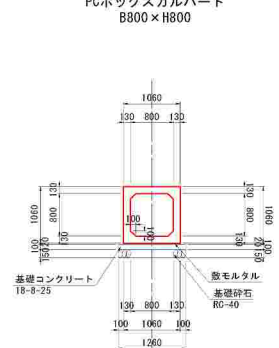
1-1 断面图 S=1:50



C—C 断面图 S=1:50



D-D 断面图 S=1:50



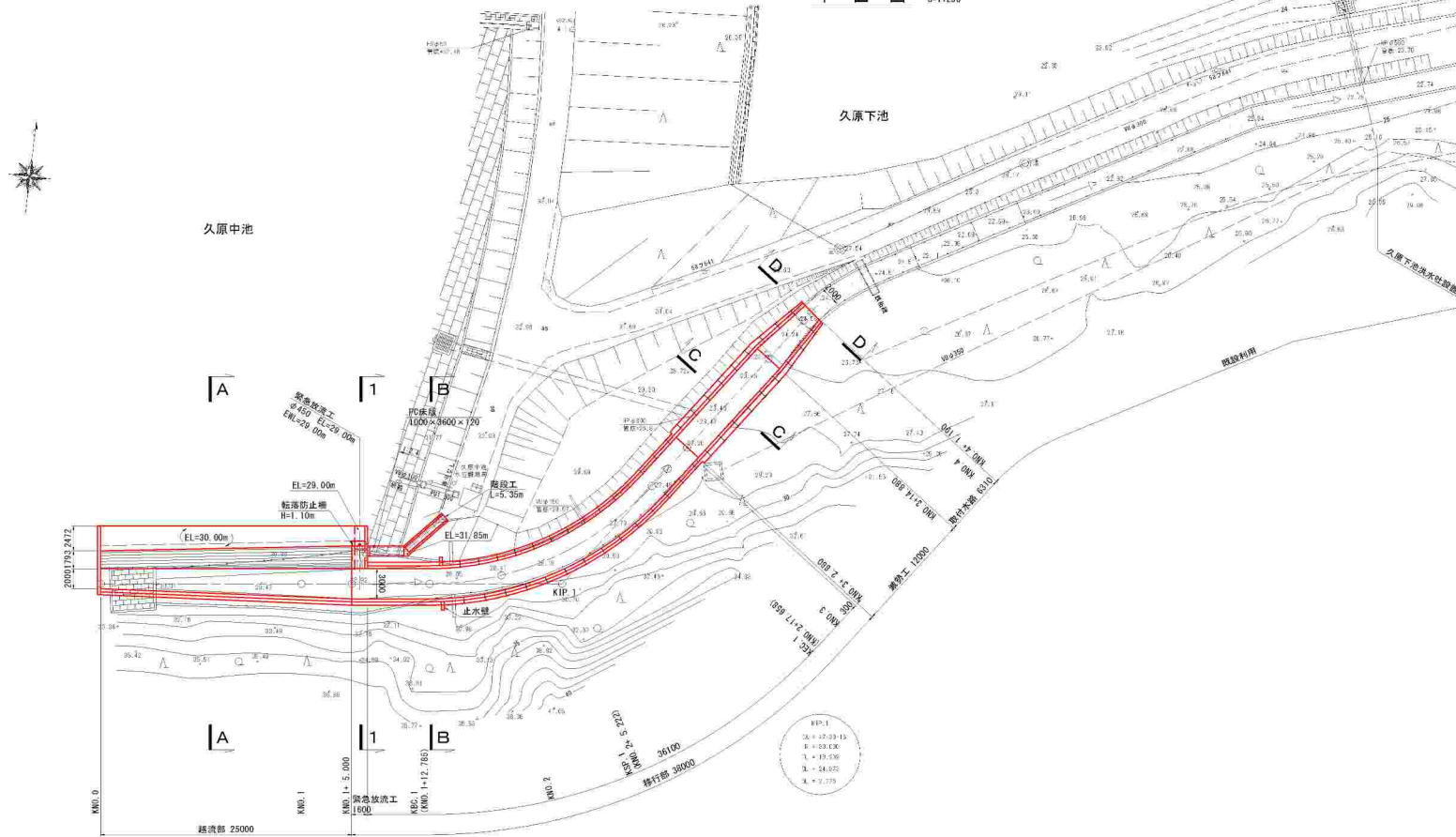
工事名	土地改良施設耐震対策事業 知多14期地区 久原地計画策定業務		
図面名	洪水吐—般図(久原下池)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	図 示	図面番号	5
会社名			
事務所名	愛知県 知多農林水産事務所		

洪水吐・緊急放流工一般図(1/2) S=1:250

(久原中池)

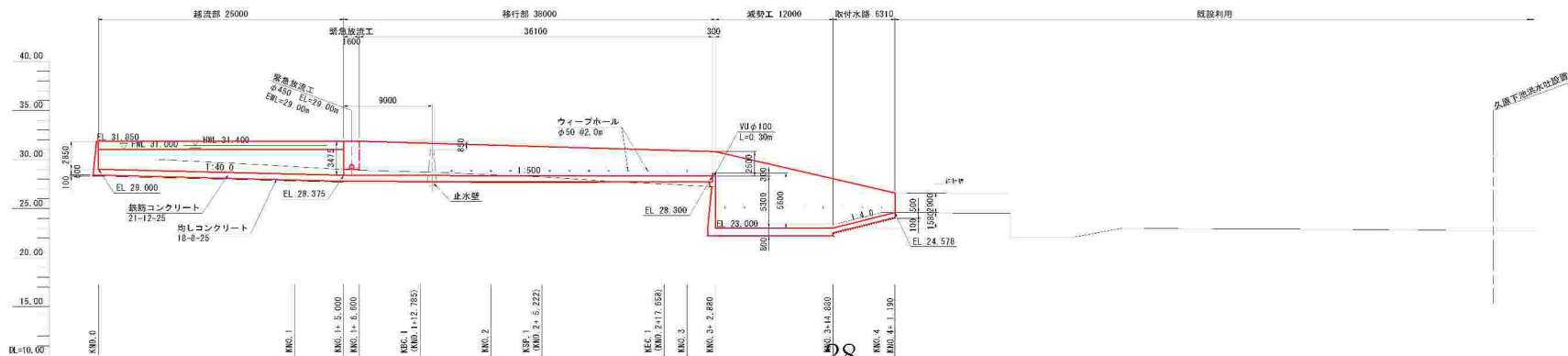
平面図

S=1:250



縦断図

S=1:250

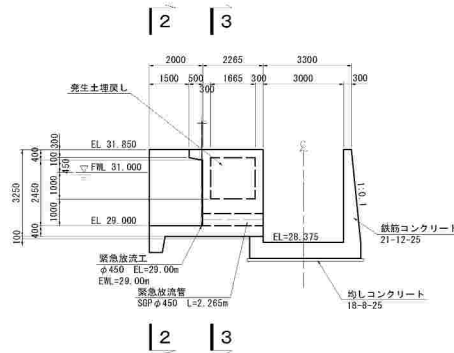


工事名	土地改良施設耐震対策事業 知多14期地区		
図面名	洪水吐・緊急放流工一般図(久原中池)(1/2)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮尺	S=1:250	図面番号	7-1
設計者			
事務所名	愛知県 知多農林水産事務所		

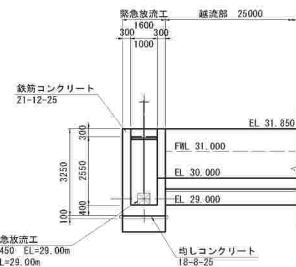
洪水吐・緊急放流工一般図(2/2) S=1:250 (久原中池)

緊急放流工断面図 S=1:100

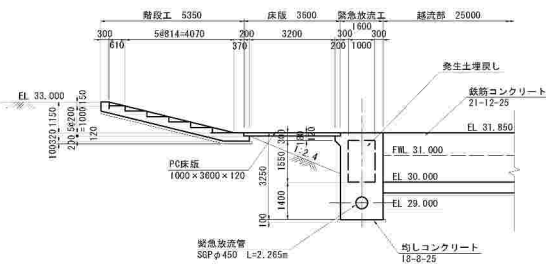
1-1断面図



2-2断面図
正面図

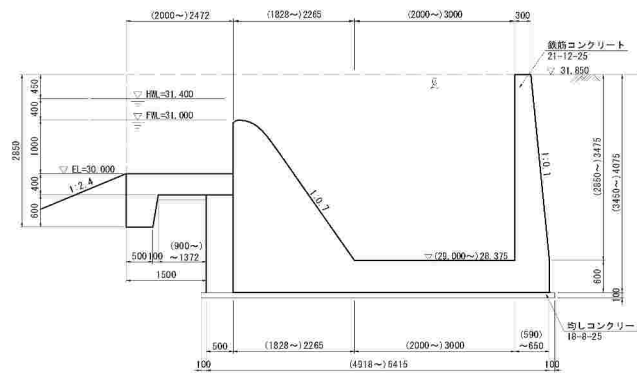


3-3断面図

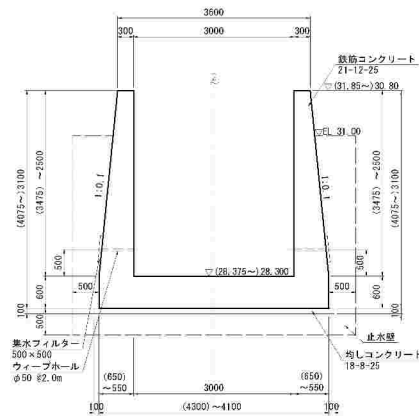


洪水吐断面図 S=1:50

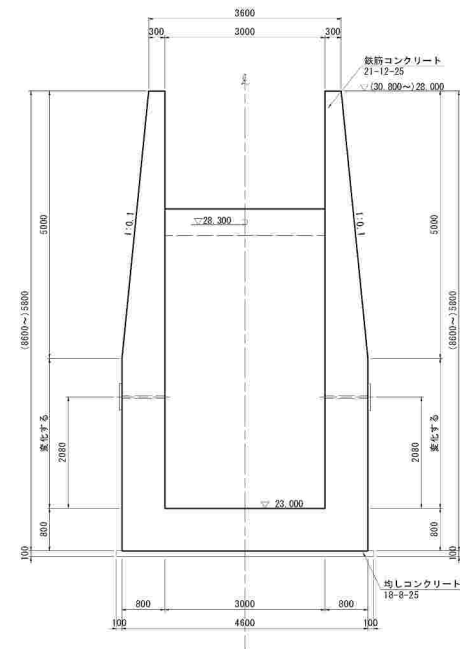
A-A断面図
(越流部)



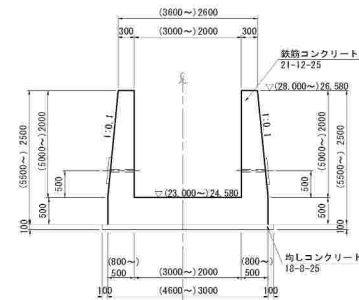
B-B断面図 S=1:50 (A3 S=1:100)
(移行部)



C-C断面図
(減勢工)



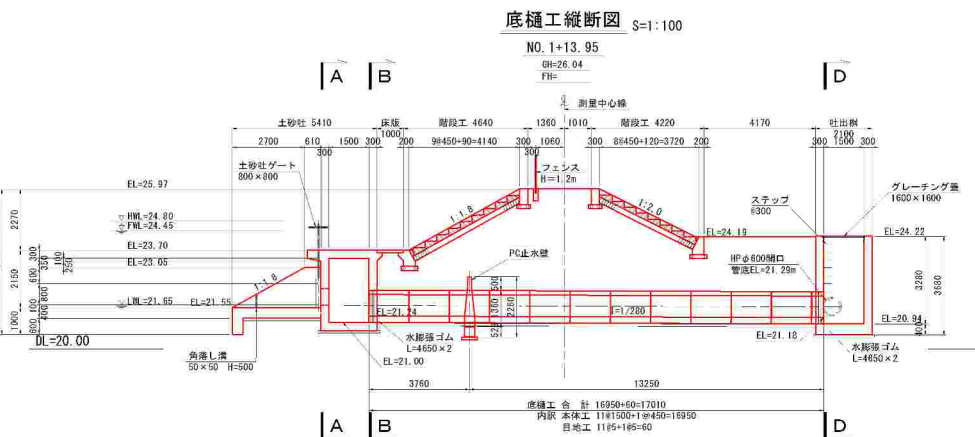
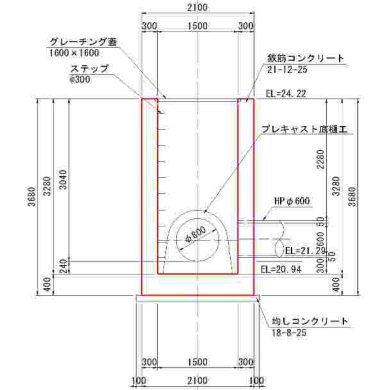
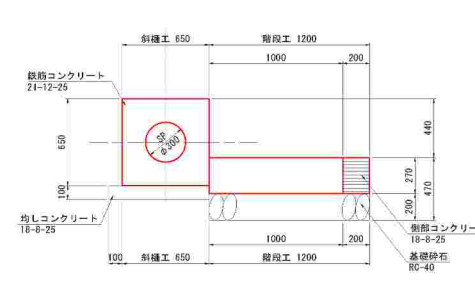
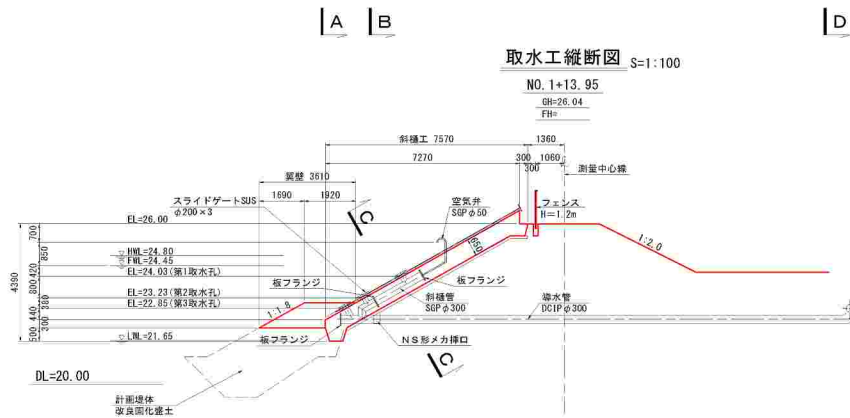
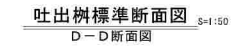
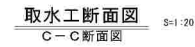
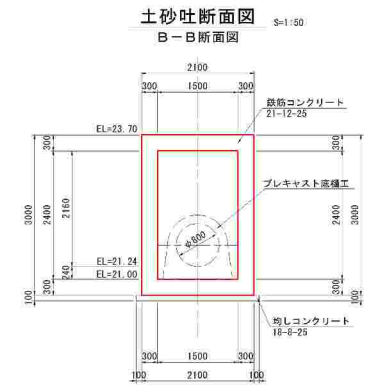
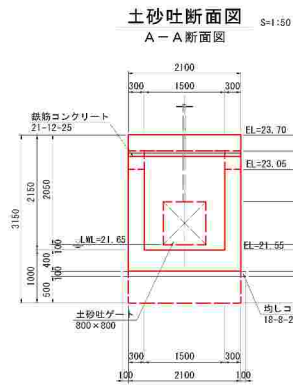
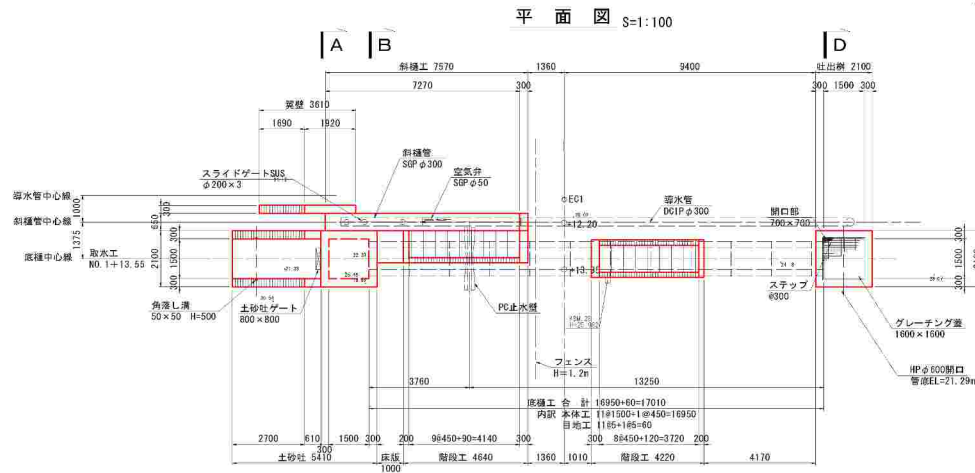
D-D断面図 S=1:50 (A3 S=1:100)
(取水水路)



工事名	土地改良施設計画事業 知多14期地区 久原池計画実施業務		
図面名	洪水吐・緊急放流工一般図 (久原中池) (2/2)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮尺	S=1:100	図面番号	7-2
会社名			
事務所名	愛知県 知多森林水道事務所		

(久原下池)

(久原下池)



工事名	土地改良施設耐震対策事業 知多13期地区 久原下地調査、測量、設計業務		
図面名	取水工一般図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	6
会社名			
事務所名	愛知県 知多農林水産事務所		